



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年10月31日
上場取引所 東・福

上場会社名 株式会社ゼンリン
コード番号 9474 URL <http://www.zenrin.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高山 善司
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 松尾 正実 TEL 093-592-9050
四半期報告書提出予定日 平成24年11月2日 配当支払開始予定日 平成24年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	25,849	13.7	2,565	741.1	2,735	349.2	1,161	384.5
24年3月期第2四半期	22,744	△10.6	305	△82.6	608	△66.5	239	△67.8

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,296百万円 (－%) 24年3月期第2四半期 101百万円 (△79.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	31.60	—
24年3月期第2四半期	6.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	52,382	36,668	67.2
24年3月期	52,673	35,887	65.8

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 35,219百万円 24年3月期 34,670百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	14.00	—	15.00	29.00
25年3月期	—	15.00	—	—	—
25年3月期（予想）	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	5.1	5,000	13.4	5,200	8.8	2,400	22.9	65.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	38,200,910株	24年3月期	38,200,910株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,433,905株	24年3月期	1,433,697株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	36,767,125株	24年3月期2Q	36,767,396株

(注) 「野村信託銀行株式会社(ゼンリン従業員持株会専用信託口)」が保有する自己株式は、「期末自己株式数」には含めておらず、「期中平均株式数(四半期累計)」には含めております。なお、「期末自己株式数」に含めていない当該株式数は249,700株であります。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

- 平成24年5月8日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は平成24年11月16日(金)に当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	7
(四半期連結包括利益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	11
4. 補足情報	12
中期経営計画(ZGP2015)で区分した各事業の販売実績	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を中心に公共投資が堅調に推移するなど、景気は緩やかな回復基調にありましたが、欧州債務問題に端を発した円高・株安の長期化や海外経済の減速懸念の影響など、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、スマートフォン向けサービスが好調に推移するなどICT関連の売上増加に加え、国内外のカーナビゲーション用データの売上が増加いたしました。

以上の結果、売上高は25,849百万円(前年同期比3,104百万円増加、13.7%増)、営業利益は2,565百万円(前年同期比2,260百万円増加、741.1%増)、経常利益は2,735百万円(前年同期比2,126百万円増加、349.2%増)、四半期純利益は1,161百万円(前年同期比922百万円増加、384.5%増)となりました。

なお、従来の傾向では、当社グループの売上高は、季節的変動が著しく、第4四半期連結会計期間に売上が集中しており、当期につきましても同様に推移しております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(地図データベース関連事業)

当社グループの主力事業であります地図データベース関連事業につきましては、スマートフォン・携帯向けサービスなどICT関連の売上が好調に推移いたしました。

また、当第2四半期に終了いたしましたエコカー補助金による国内新車販売台数の押し上げ効果や、北米市場の好況などにより、国内外のカーナビゲーション用データの売上が増加いたしました結果、当事業の売上高は22,168百万円(前年同期比3,306百万円増加、17.5%増)となり、セグメント利益は2,445百万円(前年同期比2,238百万円増加)となりました。

(一般印刷関連事業)

一般印刷関連事業の売上高は1,860百万円(前年同期比126百万円減少、6.4%減)、セグメント損失は39百万円(前年同期比21百万円悪化)となりました。

(その他)

その他の売上高は1,821百万円(前年同期比74百万円減少、4.0%減)、セグメント利益は83百万円(前年同期比44百万円増加、113.0%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ290百万円(0.6%)減少し52,382百万円となりました。減少の主な要因は、現金及び預金が717百万円、ソフトウェアが621百万円それぞれ増加したものの、受取手形及び売掛金が1,676百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,071百万円(6.4%)減少し15,714百万円となりました。減少の主な要因は、未払費用が293百万円、未払法人税等が262百万円、長期借入金が209百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ781百万円(2.2%)増加し36,668百万円となりました。増加の主な要因は、剰余金の配当で551百万円減少したものの、四半期純利益を1,161百万円計上したことによるものであります。

また、当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりであります。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ615百万円(8.9%)増加し7,542百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は3,772百万円(前年同期比2,376百万円増加)であります。これは、法人税等の支払額1,500百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益2,700百万円、減価償却費1,819百万円に加え、売上債権の減少1,678百万円があったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は2,047百万円(前年同期比1,588百万円減少)であります。これは、有形及び無形固定資産の取得による支出2,049百万円があったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は1,106百万円(前年同期比176百万円減少)であります。これは、配当金の支払額550百万円に加え、リース債務の返済による支出347百万円があったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期累計期間の業績は堅調に推移いたしました。第3四半期以降の世界経済の減速懸念など、当社グループを取り巻く経済環境は先行き不透明な状況が想定されております。

従いまして、通期の連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績を考慮するとともに、第3四半期以降のプロモーション費用などの営業費用の増加を踏まえ、売上高及び利益の見直しを行っております。

以上の理由により、平成24年5月8日に公表した業績予想を次のとおり修正いたします。

連結業績の通期見通しは、売上高55,000百万円(前連結会計年度比2,677百万円増加、5.1%増)、営業利益5,000百万円(前連結会計年度比591百万円増加、13.4%増)、経常利益5,200百万円(前連結会計年度比422百万円増加、8.8%増)、当期純利益2,400百万円(前連結会計年度比447百万円増加、22.9%増)を見込んでおります。

また、個別業績の通期見通しにつきましては、売上高38,500百万円(前事業年度比563百万円増加、1.5%増)、営業利益2,600百万円(前事業年度比157百万円増加、6.4%増)、経常利益3,400百万円(前事業年度比67百万円増加、2.0%増)、当期純利益2,000百万円(前事業年度比412百万円増加、26.0%増)を見込んでおります。

なお、本件につきましては本日付けで公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」を併せてご参照下さい。

平成25年3月期 通期 連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	54,000	4,000	4,200	2,000	54 40
今回発表予想(B)	55,000	5,000	5,200	2,400	65 28
増減額(B-A)	1,000	1,000	1,000	400	—
増減率(%)	1.9	25.0	23.8	20.0	—
(ご参考)前連結会計年度実績 (平成24年3月期)	52,322	4,408	4,777	1,952	53 09

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,934	7,652
受取手形及び売掛金	12,326	10,650
有価証券	251	51
たな卸資産	1,303	1,607
その他	2,237	2,433
貸倒引当金	△26	△20
流動資産合計	23,026	22,374
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,089	3,982
土地	8,326	8,326
その他(純額)	2,117	2,277
有形固定資産合計	14,534	14,586
無形固定資産		
のれん	10	—
ソフトウェア	6,357	6,979
その他	2,341	2,155
無形固定資産合計	8,709	9,134
投資その他の資産		
投資有価証券	3,722	3,354
その他	2,829	3,056
貸倒引当金	△148	△122
投資その他の資産合計	6,402	6,287
固定資産合計	29,646	30,008
資産合計	52,673	52,382

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,200	2,045
短期借入金	1,939	1,879
未払費用	3,482	3,189
未払法人税等	1,381	1,119
役員賞与引当金	138	71
その他	3,225	3,068
流動負債合計	12,368	11,373
固定負債		
長期借入金	1,361	1,152
退職給付引当金	1,657	1,629
役員退職慰労引当金	133	133
その他	1,265	1,426
固定負債合計	4,417	4,341
負債合計	16,785	15,714
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,557	6,557
資本剰余金	13,111	13,111
利益剰余金	18,159	18,769
自己株式	△2,605	△2,440
株主資本合計	35,222	35,998
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△106	△225
為替換算調整勘定	△445	△553
その他の包括利益累計額合計	△552	△779
少数株主持分	1,216	1,449
純資産合計	35,887	36,668
負債純資産合計	52,673	52,382

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	22,744	25,849
売上原価	13,536	14,445
売上総利益	9,208	11,404
販売費及び一般管理費	8,903	8,838
営業利益	305	2,565
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	139	121
不動産賃貸料	70	72
デリバティブ解約益	91	—
その他	118	110
営業外収益合計	427	311
営業外費用		
支払利息	23	16
持分法による投資損失	—	96
その他	99	27
営業外費用合計	123	141
経常利益	608	2,735
特別利益		
固定資産売却益	1	—
特別利益合計	1	—
特別損失		
固定資産除売却損	21	4
投資有価証券評価損	—	23
ゴルフ会員権評価損	—	8
特別損失合計	21	35
税金等調整前四半期純利益	588	2,700
法人税、住民税及び事業税	261	1,230
法人税等調整額	37	△53
法人税等合計	299	1,176
少数株主損益調整前四半期純利益	289	1,523
少数株主利益	49	361
四半期純利益	239	1,161

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	289	1,523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17	△119
為替換算調整勘定	△169	8
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△116
その他の包括利益合計	△187	△226
四半期包括利益	101	1,296
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	52	934
少数株主に係る四半期包括利益	49	361

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	588	2,700
減価償却費	1,721	1,819
のれん償却額	32	32
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△118	△67
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△13	△27
投資有価証券評価損益(△は益)	—	23
ゴルフ会員権評価損	—	8
デリバティブ解約益	△91	—
受取利息及び受取配当金	△147	△127
支払利息	23	16
持分法による投資損益(△は益)	—	96
固定資産除売却損益(△は益)	20	4
売上債権の増減額(△は増加)	1,651	1,678
たな卸資産の増減額(△は増加)	△55	△305
仕入債務の増減額(△は減少)	△313	△154
未払費用の増減額(△は減少)	△738	△294
未払消費税等の増減額(△は減少)	△208	△162
その他	△78	△77
小計	2,273	5,162
利息及び配当金の受取額	144	127
利息の支払額	△23	△17
法人税等の支払額	△998	△1,500
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,395	3,772
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	—	100
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,062	△2,049
子会社の自己株式の取得による支出	—	△107
その他	△1,572	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,635	△2,047
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△350	△10
長期借入れによる収入	1,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,163	△259
リース債務の返済による支出	△326	△347
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	106	105
配当金の支払額	△513	△550
少数株主への配当金の支払額	△36	△44
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,282	△1,106
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31	△2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,554	615
現金及び現金同等物の期首残高	8,528	6,926
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,974	7,542

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	地図データベース 関連事業	一般印刷 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,862	1,986	20,848	1,896	22,744
セグメント間の内部売上高 又は振替高	57	324	382	101	483
計	18,919	2,311	21,231	1,997	23,228
セグメント利益又は損失(△)	207	△17	189	39	229

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない仕入商品販売、CAD受託処理及びインターネットを中心とした広告配信などの事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	189
「その他」の区分の利益	39
セグメント間取引消去	76
四半期連結損益計算書の営業利益	305

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	地図データベース 関連事業	一般印刷 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,168	1,860	24,028	1,821	25,849
セグメント間の内部売上高 又は振替高	28	123	152	85	237
計	22,197	1,983	24,180	1,906	26,087
セグメント利益又は損失(△)	2,445	△39	2,406	83	2,489

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない仕入商品販売、CAD受託処理及びインターネットを中心とした広告配信などの事業活動を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,406
「その他」の区分の利益	83
セグメント間取引消去	76
四半期連結損益計算書の営業利益	2,565

4. 補足情報

中期経営計画(ZGP2015)で区分した各事業の販売実績

(事業区分)	24年3月期 第2四半期 連結累計期間 (百万円)	25年3月期 第2四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率	主要な製品
広告事業	497	326	△171	△34.4%	各種メディア
出版事業	3,656	3,715	59	1.6%	住宅地図帳、応用地図、 仕入商品
GIS事業	3,738	4,197	459	12.3%	住宅地図データベース
ICT事業	4,556	6,819	2,263	49.7%	スマートフォン・携帯向けサービス、 インターネットサービス向け地図 データ提供
ITS事業	5,498	5,951	453	8.2%	国内カーナビゲーション用データ
グローバル事業	1,293	1,663	369	28.6%	海外カーナビゲーション用データ、 各種海外コンテンツ
その他事業	3,503	3,174	△329	△9.4%	一般印刷物、CAD受託処理、 セールスプロモーション商品等
合 計	22,744	25,849	3,104	13.7%	